

【採用実績・成果概要等】

研究推進プログラム(科研費獲得推進型) (2018年度)

※職名は申請時のもの

No	研究代表者			採択金額 (単位:千円)	研究課題
	所属	職名※	氏名		
1	産業社会学部	教授	筒井 淳也	1000	高齢期の活動とウェルビーイングについての全国家族調査を通じた日本モデルの探求
2	理工学部	教授	深尾 隆則	1000	空中発電システムに関する研究
3	法学部	教授	木村 和成	500	大審院(民事)未公判判決の研究
4	法学部	教授	倉田 原志	500	労働法における憲法価値の実現に関する日独比較
5	法学部	教授	遠山 千佳	500	日本語学習者による雑談の表現の習得と教材研究
6	法学部	教授	山田 希	500	フランス法における「直接訴権」の概念の生成と展開
7	法学部	教授	吉岡 公美子	500	酪農技術の系譜から辿る20世紀転換期米国の乳児用調整乳を巡るアクターネットワーク
8	法学部	教授	渡辺 千原	500	医療・科学技術分野での裁判による規範形成の活性化・適正化に向けた制度・実証研究
9	法学部	准教授	安井 栄二	500	連結納税制度の研究
10	産業社会学部	教授	大谷 いづみ	500	ナチス「安楽死」政策と「記憶の文化」生成の予備論的研究
11	産業社会学部	教授	坂田 謙司	500	戦後私設電話と「声の規格化」の社会史
12	産業社会学部	教授	竹内 謙彰	500	認知的側面と自己意識の諸側面とを関連づけた学童期の発達アセスメント
13	産業社会学部	教授	中村 正	500	親密な関係性における男性の暴力行動の特性についての臨床社会学的研究
14	産業社会学部	教授	福間 良明	500	大衆教養主義の変容と戦後
15	産業社会学部	教授	前田 信彦	500	高等教育におけるキャリア教育と社会正義に関する研究
16	産業社会学部	教授	山本 耕平	500	長期化するひきこもり事例の支援局面分析とアセスメント構成要素に関する研究
17	産業社会学部	教授	岡田 桂	500	メディアにおける性的マイノリティのジェンダー表象に関する研究
18	国際関係学部	教授	中戸 祐夫	500	日(米)韓の安保協力の進展と停滞—戦略的優先度と歴史問題の政治化
19	文学部	教授	高橋 学	500	年縞に基づいた環太平洋島嶼地域における地震・津波・火山噴火と災害
20	文学部	教授	田中 聡	500	京都地域資料アーカイブの構築による歴史意識の解明
21	文学部	教授	田中 省作	500	母語から学習言語への直訳性に関する研究
22	文学部	教授	松本 保宣	500	中国唐王朝後半期の政権構造及び政治空間論
23	文学部	教授	矢野 健一	500	土器胎土の型式学
24	文学部	教授	藤巻 正己	500	マレーシアのツーリズム空間における外国人労働者をめぐる言説に関する批判的研究
25	文学部	准教授	岡本 広毅	500	J. R. R. トールキンと中世英語英文学—現代ファンタジー文学の源流を巡って
26	文学部	准教授	亀井 大輔	500	ジャック・デリダの思想形成におけるヴァルター・ベンヤミンの位置づけの解明
27	文学部	准教授	花岡 和聖	500	人工知能を援用した大量の写真画像判読に基づく都市空間の面的把握

研究推進プログラム(科研費獲得推進型) (2018年度)

※職名は申請時のもの

No	研究代表者			採択金額 (単位:千円)	研究課題
	所属	職名※	氏名		
28	文学部	特任助教	田村 昌彦	500	選択行動における選択行動阻害要因についての実験的検討
29	文学部	大学非常勤講師	磯部 淳史	500	三藩からみた順治～康熙年間における清朝の皇帝権力と支配構造
30	文学部	任期制講師	山本 一	500	清代の官僚名簿をめぐる諸問題――人事制度の運用実態および国外での利用
31	映像学部	准教授	斎藤 進也	500	「次世代タイムライン」による視覚的データ対話環境の構築と社会的活用
32	経済学部	教授	稲澤 泉	500	グローバル・イシューとして捉えた原子力発電政策に対する制度・規範の基盤構築の試み
33	経済学部	教授	稲葉 和夫	500	南アジア地域における日系企業の潜在的競争力についての実証分析
34	経済学部	教授	金丸 裕一	500	20世紀中国キリスト教史における日本要因
35	経済学部	准教授	徳丸 夏歌	500	法と経済の共進化メカニズムの解明: 衡平性と効率性の両立問題を中心に
36	スポーツ健康科学部	教授	真田 樹義	500	サルコペニア肥満の遺伝リスクスコアと運動および食事介入効果の検討
37	スポーツ健康科学部	教授	篠原 靖司	500	エキセントリック運動がアキレス腱および周囲組織の形態に及ぼす効果に関する研究
38	スポーツ健康科学部	教授	長野 明紀	500	身体活動を活用した脳損傷者のリハビリテーションプログラムの開発と効果検証
39	スポーツ健康科学部	准教授	永浜 明子	500	若者の意識構造の解明と学習方略の提案: 差別「してはいけない」から「したくない」へ
40	スポーツ健康科学部	助教	内田 昌孝	500	アテローム性硬化症発症に関連した血管慢性炎症に対する運動トレーニングの影響
41	スポーツ健康科学部	助教	福谷 充輝	500	タイチンの弾性およびサルコメア長の不均衡に基づく、伸張性収縮時の力生成機序解明
42	スポーツ健康科学部	特任助教	佐藤 隆彦	500	バーチャルリアリティを用いた新規敏捷性評価法による優れた判断方略と動作方略の解明
43	スポーツ健康科学部	専任講師	和田 由佳子	500	キャンプ誘致地域における大規模な国際的スポーツイベントがもたらすレガシーの評価
44	食マネジメント学部	教授	大和田和治	500	英語自・他動詞使用のデータベース化とアニメーション動画を援用した教材開発
45	食マネジメント学部	教授	和田 有史	500	質感研究から新たな牛肉価値を生み出す等級と調理法のマリージュの探索
46	理工学部	教授	WELLS, John C.	500	Development of a method to form hollow metal spheres: experiment and computation.
47	理工学部	教授	宇野 重康	500	CMOS 集積回路を用いた細胞計測技術の研究
48	理工学部	教授	川畑 良尚	500	パルス幅制御を用いたDC/DCコンバータによる新しい配電システム
49	理工学部	教授	下ノ村 和弘	500	カメラを用いた高空間分解能視触覚複合センシング
50	理工学部	教授	菅原 祐二	500	共形場理論に現れる新奇なモジュラー形式の研究と超弦理論が導く新たな時空像
51	理工学部	教授	高山 幸秀	500	正標数の3次元Calabi-Yau代数多様体の研究
52	理工学部	教授	瀧口 浩一	500	テラヘルツ帯無線通信の高周波数利用効率・マルチキャリア化への展開
53	理工学部	教授	徳田 功	500	発声数理モデルに基づく物理拘束に着目したヒト言語進化の探究
54	理工学部	教授	深尾 浩次	500	高分子・コロイド分散系における時空階層構造の解明
55	理工学部	教授	持田 泰秀	500	電気比抵抗調査を利用した杭施工直後の品質確認の手法に関する研究

研究推進プログラム(科研費獲得推進型) (2018年度)

※職名は申請時のもの

No	研究代表者			採択金額 (単位:千円)	研究課題
	所属	職名※	氏名		
56	理工学部	教授	山本 憲隆	500	生体組織の力学的適応におけるコラーゲン分子とプロテオグリカンの相互作用の解明
57	理工学部	教授	渡辺 圭子	500	磁気粘性流体の粘度可変制御による衝撃吸収性能の最適化
58	理工学部	准教授	川崎 佑磨	500	RI法を援用したポーラスコンクリートの品質評価指標の開発とその実用性の検証
59	理工学部	准教授	李 明香	500	空調機器による不均一性を考慮した居住性能シミュレーション手法の提案
60	理工学部	講師	長 憲一郎	500	カオス振動子の部分的な同期現象を利用したメッセージ転写
61	理工学部	講師	吉川 直樹	500	副次的経済・社会便益評価を融合した包括的ライフサイクル評価手法の構築
62	理工学部	助教	浅田 啓幸	500	高揚力装置の空力音発生機構の解明 -複雑形状まわり高精度空力音ソルバーの確立-
63	理工学部	助教	河野 悠	500	レアメタルフリー太陽電池の開放電圧向上に向けた(Sn,Ge)S膜の応用
64	理工学部	助教	櫻田 武	500	携帯型神経活動計測機器を用いた認知機能個人差評価システムの開発
65	理工学部	助教	毛利 真一郎	500	原子層ファンデルワールスヘテロ界面における熱輸送の解明と制御
66	理工学部	助教	奥田 剛司	500	光学的な雲距離測定のための基礎開発
67	理工学部	助教	藤井 康裕	500	超広帯域光散乱分光による非晶質の中距離秩序に関する研究
68	理工学部	特任助教	山田 悠二	500	現場へ適用可能な透過型光計測システムによるコンクリートの分析・診断技術の開発
69	理工学部	嘱託講師	安部 哲哉	500	結び目コンコーダンスに関する研究
70	理工学部	嘱託講師	若林 徳子	500	多重ゼータ値・多重L値の代数構造および母関数の研究
71	理工学部	任期制講師	野村 泰稔	500	深層学習と非接触変位場計測に基づく構造き裂損傷の検出と定量化に関する研究
72	情報理工学部	教授	Svinin Mikhail	500	Control strategies and force-redundancy resolution of natural human movements in geometrically constrained tasks
73	情報理工学部	教授	柴田 史久	500	光学シースルー型映像提示装置における減光機序に依拠しない影表現
74	情報理工学部	教授	仲田 晋	500	対話的操作が可能な計算機シミュレーションの実現
75	情報理工学部	教授	西浦 敬信	500	次世代ピンスポットオーディオシステムの総合開発
76	情報理工学部	教授	西川 郁子	500	深層生成モデルを用いたRNAi 胚発生表現型の異常検出による遺伝子機能解析
77	情報理工学部	教授	福本 淳一	500	味表現における比喩認識モデルの構築と言語間の共通概念認識手法
78	情報理工学部	教授	山下 洋一	500	話者選択に基づいた音声における感情の自動認識
79	情報理工学部	教授	和田 隆広	500	視覚・前庭系動揺病の数理モデリングへの挑戦と車両運動快適性への応用
80	情報理工学部	准教授	大森 隆行	500	細粒度ソフトウェア変更の抽象化に関する研究
81	情報理工学部	准教授	李 亮	500	感性情報に基づいた画像に対する視覚的複雑さの予測モデルの構築
82	情報理工学部	講師	長谷川 恭子	500	点群を基にした複数データの融合可視化による視認性向上に関する研究
83	情報理工学部	助教	井本 桂右	500	超大規模データを利用した環境音分析のための新たな深層学習法の開発

研究推進プログラム(科研費獲得推進型) (2018年度)

※職名は申請時のもの

No	研究代表者			採択金額 (単位:千円)	研究課題
	所属	職名※	氏名		
84	情報理工学部	助教	原田 智広	500	最適化問題の解評価時間に依存しない並列進化計算法の確立とその実証
85	情報理工学部	助教	松尾 直志	500	サンプルの知識を反映した計量を持つ符号を与える自己符号化器の構成方法の開発
86	生命科学部	教授	竹田 篤史	500	多面的なアプローチによる植物ウイルスタンパク質の多機能性に関する研究
87	生命科学部	教授	田中 秀和	500	リハビリテーションによる神経回路リモデリングへのアルカドリンの関与
88	生命科学部	教授	花崎 知則	500	新規な多価型DEME系イオン液体とその低次元イオン伝導性ゲルの合成および物性
89	生命科学部	准教授	深尾 陽一郎	500	植物の亜鉛欠乏時に機能する分泌ペプチドと受容体タンパク質の機能解析
90	生命科学部	准教授	折笠 有基	500	高速アニオン伝導体の材料設計
91	生命科学部	講師	浅井 智広	500	対称型光合成反応中心におけるキノン電子受容体の結合構造の解明
92	生命科学部	講師	荒木 希和子	500	植物地下部における土壌環境への応答性とその季節変化に関する研究
93	生命科学部	助教	今村 比呂志	500	タンパク質凝集の分析と形成機構の物理化学解析
94	生命科学部	助教	梶浦 裕之	500	N-結合型糖鎖の代謝解析を可能にする新たな人工糖鎖のデザインと利用
95	生命科学部	助教	毛利 蔵人	500	細胞性粘菌の組織再生過程における生細胞イメージング
96	生命科学部	助教	久保田 幸彦	500	持続的な配偶子形成を支える卵成熟ライブイメージング解析
97	生命科学部	特任助教	松田 大樹	500	膵β細胞再生過程機能回復期の分子細胞メカニズムの解明
98	生命科学部	特任助教	柴田 あいか	500	ミドリゾウリムシ共生藻における光合成産物輸送機構の獲得
99	薬学部	教授	梶本 哲也	500	超原子価ヨウ素反応剤と無臭チオールを利用する酸性糖のグリコシル化反応に関する研究
100	薬学部	教授	北原 亮	500	生物時計の圧力応答
101	薬学部	准教授	井之上 浩一	500	糞便の短鎖脂肪酸メタボロミクスによる食生活や生活習慣の評価に関する基礎研究
102	薬学部	准教授	藤田 隆司	500	フルボ酸の新規効能とそのメカニズム
103	薬学部	助教	正木 聡	500	ピルビン酸キナーゼMのsprayリングスイッチを起点とした癌性代謝の制御機構の解明
104	経営学部	教授	小久保 みどり	500	緊急事態に対応する組織:福島第一原発事故からの考察
105	経営学部	教授	小林 磨美	500	金融危機における銀行の流動性マネジメント
106	総合心理学部	教授	宇都宮 博	500	子どものいない夫婦における結婚生活へのコミットメントと親役割の獲得をめぐる展望
107	総合心理学部	教授	川野 健治	500	メンタルヘルスリテラシーの定着と主観的幸福感に関する社会生態学アプローチ
108	総合心理学部	教授	佐藤 隆夫	500	自己運動と有効視野
109	総合心理学部	教授	服部 雅史	500	思考のバイアスと二重フレーム
110	総合心理学部	准教授	澤野 美智子	500	家族実践における身体とモノの位相-「ぬいぐるみ病院」の調査研究を中心として
111	総合心理学部	特任助教	金谷 英俊	500	孤立オブジェクトの運動事態における視覚運動処理の役割

研究推進プログラム(科研費獲得推進型) (2018年度)

※職名は申請時のもの

No	研究代表者			採択金額 (単位:千円)	研究課題
	所属	職名※	氏名		
112	総合心理学部	特任助教	横光 健吾	500	ギャンブル障害者の渴望のアセスメント、及び対処方法獲得に関する臨床心理学的研究
113	言語教育情報研究科	教授	有田 節子	500	推論過程の言語化における地域語のダイナミクスに関する研究:九州方言を中心に
114	言語教育情報研究科	教授	田浦 秀幸	500	日英バイリンガル言語習得・喪失メカニズム解明縦断fNIRS/fMRI研究
115	先端総合学術研究科	教授	美馬 達哉	500	磁気刺激ニューロフィードバックによる神経伝達物質制御
116	先端総合学術研究科	教授	岸 政彦	500	沖縄戦の生活史と戦後沖縄社会の構造変容
117	人間科学研究科	教授	増田 梨花	500	「絵本と太鼓の融合イベント」におけるストレス神経生物学的な指標を用いた調査から
118	公務研究科	大学非常勤講師	加茂 利男	500	公教育と社会活動を通じた政治統合の比較研究—流動化する社会への政策的対応の解明
119	経営管理研究科	准教授	佐伯 靖雄	500	企業グループ戦略から見たグローバル企業と地位経済の共生:中国地方自動車産業の研究
120	法務研究科	教授	淵野 貴生	500	公正な刑事裁判と量刑の科学科のための手続二分制度の構築
121	教職研究科	教授	菱田 準子	500	学校におけるWell-Being and Resilienceの研究
122	教職研究科	准教授	田中 博	500	我が国の中等教育における国際科学教育の評価と今後の方向性
123	衣笠総合研究機構	准教授	渡辺 克典	500	障害者差別をめぐる社会運動組織間ネットワーク研究
124	衣笠総合研究機構	専門研究員	近藤 宏	500	先住民エンペラからみる「収奪体制」に関する人類学的研究
125	衣笠総合研究機構	専門研究員	佐久間 香子	500	空間を超えたモノ研究の人類学的研究:熱帯産中華食材に注目して
126	衣笠総合研究機構	専門研究員	田中 誠	500	室町幕府官僚層の形成過程と都鄙間関係
127	衣笠総合研究機構	専門研究員	谷端 郷	500	昭和戦前期都市化地域の水害問題—「防災地誌学」構築に向けた基礎研究—
128	衣笠総合研究機構	専門研究員	原 佑介	500	朝鮮植民者二世と在日朝鮮人二世を中心とするポストコロナル文学の比較研究
129	衣笠総合研究機構	専門研究員	吉田 武弘	500	近代日本と政党政治構想の競合—「憲政常道」・「両院縦断」・「大連立」—
130	衣笠総合研究機構	専門研究員	吉永 隆記	500	中世荘園の環境復元と地域社会
131	衣笠総合研究機構	専門研究員	吉野 靱	500	トランスジェンダーは荷を降ろせるか?—「遺産」とロールモデルを補助線として
132	衣笠総合研究機構	招聘研究教員(教授)	安田 喜憲	500	人類世を生きる未来設計科学構築のための島嶼環境文明研究(計画研究課題:未来設計科学の基礎となる持続可能な環境利用とライフスタイル設計)
133	総合科学技術研究機構	准教授	北場 育子	500	地磁気永年変化は地球の気候を変えているか
134	総合科学技術研究機構	助教	上田中 徹	500	キノン誘導体を用いる選択的カップリング反応による官能基芳香族化合物の合成
135	総合科学技術研究機構	専門研究員	正田 悠	500	パーソナル・ソングがWell-beingに及ぼす影響:成立機序と心理・生理反応
136	総合科学技術研究機構	専門研究員	山田 圭太郎	500	花粉安定同位体比に基づく、最終氷期末期における気候変動の時空間プロセスの解明
137	総合科学技術研究機構	補助研究員	藤原 なつみ	500	社会的実践理論に基づく持続可能な食の実現に向けた研究
138	総合科学技術研究機構	補助研究員	渡辺 和誉	500	両親媒性テトラアニリン誘導体の超分子会合体とその外部刺激応答性に関する研究
139	総合科学技術研究機構	学振特別研究員	鈴木 雄大	500	機械学習を利用した新奇高温超伝導体の探索

研究推進プログラム(科研費獲得推進型) (2018年度)

※職名は申請時のもの

No	研究代表者			採択金額 (単位:千円)	研究課題
	所属	職名※	氏名		
140	教育開発推進機構	教授	鳥居 朋子	500	大学の教育プログラムの成果検証と改善の循環システムに関する研究
141	共通教育推進機構	准教授	山口 洋典	500	ソーシャル・フィクションによる生成力ある口伝のための方法論の確立
142	R-GIRO	専門研究員	相澤 育郎	500	グッドライフモデルの視点に基づいた犯罪行為者処遇に関する理論的・実証的研究
143	R-GIRO	専門研究員	岡野 真裕	500	集団同期行動における協調のダイナミクス:個人特性が相互作用に及ぼす影響
144	R-GIRO	専門研究員	神崎 真実	500	通信制高校における居場所の環境デザイン:居方の豊饒化へ向けたアクションリサーチ
145	言語教育センター	嘱託講師	Edsall, Dominic Guy	500	Teachers on Academic Learning & Autonomy : A Comparison of Japan and the UK.
146	言語教育センター	嘱託講師	石野 未架	500	会話分析を用いた英語ディスカッション指導法への開発
147	言語教育センター	嘱託講師	Daniel SAUCEDO	500	A Multiple-Perspective Study on the Past and Present of Archaeological Heritage in Peru
148	テクノロジー・マネジメント研究科	教授	石田 修一	500	技術に対する類似した将来展望の形成を促す業界の形態形成場の作用に関する研究
149	テクノロジー・マネジメント研究科	准教授	児玉 耕太	500	大学初ベンチャーにおけるローカルイニシアティブに関する研究
150	立命館アジア・日本研究機構	研究員	島田 大輔	500	近代日本のイスラーム政策における戦前・戦後期の連続性/非連続性に関する基礎的研究
151	法学部	教授	森久 智江	400	修復的司法観に基づく犯罪対応を契機とした課題解決と「再犯防止」に関する学融的研究
152	法学部	教授	二宮 周平	400	生殖医療技術や養子縁組等を用いた家族形成と当事者支援システムの構築
153	スポーツ健康科学部	教授	伊坂 忠夫	400	多角的科学領域を融合したスプリンターの革新的ハイパフォーマンスプログラムの開発
154	食マネジメント学部	教授	新山 陽子	400	食品安全、食生活由来の健康リスクコミュニケーションと専門職業、倫理
155	食マネジメント学部	教授	和田 有史	400	おいしさを形成する多感覚統合とその脳内基盤の解明
156	理工学部	教授	小笠原 宏	400	地下3.4kmのM5.5断層端近傍における3次元配置の高感度地震観測の準備
157	理工学部	教授	馬 書根	400	水災害現場における救助活動補助のための水陸両用ロボットの研究・開発
158	理工学部	准教授	山末 英嗣	400	関与物質総量から見た資源消費の世代内および世代間衡平の分析
159	情報理工学部	教授	前田 忠彦	400	導電性繊維で形成するウェアラブルIoT システム用コンフォーマルアンテナ・センサ技術の開発
160	生命科学部	教授	民秋 均	400	光合成アンテナをモデルとした光集約型多電子還元系の構築
161	政策科学部	教授	真淵 勝	400	リスク対応教育の制度化に向けて
162	政策科学部	教授	森 裕之	400	ストック災害の予防・補償・救済の政策論
163	衣笠総合研究機構	教授	杉橋 隆夫	400	中国の漢字を中心とする文字文化の発展・受容・展開に関する総合的研究
164	総合科学技術研究機構	教授	赤木 和夫	400	液晶と共役ポリマーとの融合化学の学術展開
165	総合科学技術研究機構	教授	赤木 和夫	400	キラリティ転写能を有するポリマー材料の開発
166	総合科学技術研究機構	上席研究員	熊谷 道夫	400	地球温暖化が藻類の発生を抑制するシナリオの検証
167	法学部	教授	小松 浩	200	現代イギリスにおける民主主義の課題

研究推進プログラム(科研費獲得推進型) (2018年度)

※職名は申請時のもの

No	研究代表者			採択金額 (単位:千円)	研究課題
	所属	職名※	氏名		
168	法学部	教授	谷本 圭子	200	イタリア消費者法における消費者概念及び不公正条項規制に関する研究
169	法学部	教授	出口 雅久	200	グローバル社会におけるシチズンシップ教育としての平和教育研究
170	法学部	教授	樋爪 誠	200	国際的な子の奪取紛争のフィールドワーク検証を基礎にした奪取条約の将来展望
171	法学部	教授	望月 爾	200	納税者の権利保護の国際的新展開
172	法学部	大学非常勤講師	中川 洋一	200	気候変動エネルギーや安全保障分野におけるグローバルガバナンスの構築に関する研究
173	産業社会学部	教授	市井 吉興	200	2020東京オリンピックとエクストリームスポーツ: イギリスの先行研究を参照に
174	産業社会学部	教授	大野 威	200	アメリカにおける高校中退者、高卒者のキャリア支援の実態と日本への適用可能性
175	産業社会学部	教授	黒田 学	200	障害者の尊厳とインクルーシブ社会構築の課題ー優生思想と障害者教育・福祉施策
176	産業社会学部	教授	住家 正芳	200	華人社会における国家と宗教
177	産業社会学部	教授	中西 典子	200	ポスト経済成長期にみるダウンサイジング社会の実現可能性とローカリズムの果たす役割
178	産業社会学部	教授	原尻 英樹	200	東シナ海域の基層文化とそれをもとにして形成された各地域文化
179	産業社会学部	教授	三笥 利幸	200	マックス・ヴェーバーの民主主義論の可能性——現代的課題への対応のために
180	産業社会学部	准教授	江口 友朗	200	アジアでの社会経済システムの発展要因と所得再分配: 私的な相互援助から
181	産業社会学部	准教授	富永 京子	200	中間集団から社会的プラットフォームへ——個人化・流動化時代の新たな包摂の可能性
182	産業社会学部	准教授	永野 聡	200	地方都市における戦災復興計画を基礎とする緑地整備計画史
183	産業社会学部	准教授	松島 綾	200	アメリカにおけるイスラム系女性のエンパワーメントとその課題
184	産業社会学部	大学非常勤講師	池尾 靖志	200	南西諸島におけるリスクと住民避難
185	国際関係学部	教授	嶋田 晴行	200	アフガニスタン「難民」への対応と課題ードイツを例に
186	国際関係学部	教授	西村 智朗	200	持続可能な開発概念による国際法の統合の可能性ーSDGsが国際条約に及ぼす影響
187	国際関係学部	准教授	Andrea DE ANTONI	200	Embodied Memories and Affective Imagination Skills: A Comparative Ecology
188	国際関係学部	准教授	Andrea DE ANTONI	200	オラリティの様式と共在のあり方ー記憶・(ヘルス)ケアと共感の(日本との)比較研究
189	国際関係学部	准教授	安高 啓朗	200	グローバル国際関係学の批判的分析
190	国際関係学部	准教授	金 友子	200	Hate Speech in Japan, Korea and France: A Comparative Study
191	国際関係学部	准教授	Mario Liong	200	Gender Practices of Chinese Immigrant Families in Sweden
192	国際関係学部	授業担当講師	申 鉉旰	200	韓国憲法における平和主義の特徴——憲法裁判所の判例に照らしてみた平和主義の構造
193	文学部	教授	ウエルズ 恵子	200	口頭文学文化と社会と暴力
194	文学部	教授	河島 一仁	200	ウェールズと北アイルランドの多文化共生と平和に貢献する野外博物館の研究
195	文学部	教授	鷹取 祐司	200	漢代の通行証と関所業務

研究推進プログラム(科研費獲得推進型) (2018年度)

※職名は申請時のもの

No	研究代表者			採択金額 (単位:千円)	研究課題
	所属	職名※	氏名		
196	文学部	教授	高橋 秀寿	200	グローバリゼーションの視点から見た空間論的転回と主権国家の歴史的変容の研究
197	文学部	教授	原 幸一	200	自閉症スペクトラム障害支援における地域性分析
198	文学部	教授	本郷 真紹	200	平安期王権の宗教的權威の創出-神仏・天皇靈意識の変化と習合課程-
199	文学部	教授	美川 圭	200	日本中世の会議の特質
200	文学部	教授	山崎 有恒	200	トランスナショナルデジタルアーカイブの構築による近代日本植民地史料情報の共有
201	文学部	准教授	加納 友子	200	コンテンツレイティブ教育の導入に関する総合的研究
202	文学部	助教	磯部 直希	200	「AIR」事業の展開に見るポーランドと日本-日波の比較検証を中心として-
203	文学部	助教	對梨 成一	200	レンズを通して生じる歪みの知覚:虚像の網膜像仮説の検証
204	文学部	助手	越 拓野	200	日本文化と人間形成に関する研究 -日本の伝承遊びの持つ隠れた可能性-
205	文学部	助手	村上 嵩至	200	知覚的体制化と姿勢の関係
206	文学部	助手	村上 晴澄	200	旅日記から見た街道の旅と風景の考察
207	文学部	授業担当講師	斐 貴得	200	植民地朝鮮における日韓キリスト教者の世界宗教構想に関する研究-満州伝道論を中心に
208	文学部	授業担当講師	中西 健治	200	『寝覚物語』の書誌学的・文献学的研究と新見創出
209	文学部	大学非常勤講師	谷 秀樹	200	西周~春秋(晋覇以前)における周王朝体制の研究
210	文学部	大学非常勤講師	破田野 智己	200	ギャンブルの機能の量的測定と数理モデルによる可視化
211	文学部	大学非常勤講師	破田野 智美	200	経験知に着想した見え方の解明:写真表現が知覚や印象にもたらす効果の実測
212	映像学部	教授	中村 彰憲	200	1990年代における台湾半導体企業ならびにマルチメディア機器製造企業の実態に関する研究
213	映像学部	教授	竹田 章作	200	非フィルム映画資料のデジタル保存に関する実践研究-手描き映画看板を題材として-
214	映像学部	准教授	渡辺 修司	200	科学技術における遊びの再定義 デジタルゲーム・ルネサンスを用いたアーカイブと実践
215	映像学部	准教授	竹村 朋子	200	デジタル・メディア時代におけるアフォーダンスを用いた「利用と満足研究」の再構築
216	経済学部	教授	Kangkook LEE	200	Rising Inequality and Inclusive Growth in East Asia
217	経済学部	教授	黒川 清登	200	高齢化社会の進展による地域経済振興の課題とその社会経済評価:タイと滋賀県の比較研究
218	経済学部	教授	佐藤 卓利	200	地域包括ケアと地域医療連携における非営利共助組織の可能性-医療福祉生協の探求-
219	経済学部	教授	高屋 和子	200	中国農業・農村の持続的発展に向けて-日本との経験の共有、協同の途を探る
220	経済学部	教授	林 裕明	200	ロシアにおける中間層の再編と成長の質
221	経済学部	准教授	申 雪梅	200	中国地域間格差の動学一般均衡モデル分析
222	経済学部	特任教授	田中 宏	200	欧州統合の再生の関する理論的解明とその実証的研究
223	食マネジメント学部	教授	天野 耕二	200	環境・経済・社会のコベネフィットを考慮した食農資源最適利用の社会実装アプローチ

研究推進プログラム(科研費獲得推進型) (2018年度)

※職名は申請時のもの

No	研究代表者			採択金額 (単位:千円)	研究課題
	所属	職名※	氏名		
224	理工学部	教授	赤堀 次郎	200	連続時間ファイナンスにおける大規模モデルの解析
225	理工学部	教授	荒木 努	200	新規酸化半導体 α 型酸化ガリウムにおける金属/半導体界面の解明
226	理工学部	教授	今田 真	200	偏光励起内殻光電子による強制的多極子成分の定量決定
227	理工学部	教授	上野 明	200	破面情報ビッグデータを用いたディープラーニングによる破面識別自動化
228	理工学部	教授	加川 貴章	200	実二次体上の不定方程式の研究
229	理工学部	教授	久保 幸弘	200	スマートホンをプローブとして活用する衛星測位技術の高度化に関する研究
230	理工学部	教授	是枝 聡肇	200	リラクサー強誘電体結晶のガラス的物性の理解と自己相似分極階層性の制御
231	理工学部	教授	鷹羽 浄嗣	200	ネットワーク構造に基づく分散協調型最適状態推定アルゴリズム
232	理工学部	教授	沼居 貴陽	200	複合光共振器をもつ分布帰還形半導体レーザーの光子-光子共鳴による高速直接変調
233	理工学部	教授	藤田 智弘	200	格子状構造ハードウェア上のアニーリングによる知的情報処理
234	理工学部	教授	馬 書根	200	外部電気回路フリーな柔軟駆動構造
235	理工学部	教授	馬杉 正男	200	生活活動の活性化および検知に向けた電磁波活用技術に関する研究
236	理工学部	教授	峯元 高志	200	世界最古の太陽電池材料と最新技術の融合による多結晶薄膜タンデム太陽電池の開発
237	理工学部	教授	山崎 勝弘	200	深層学習を用いた甲骨文字認識と推論過程可視化による説明機能の実現
238	理工学部	教授	今田 真	200	CeRh ₃ B ₂ の高いキュリー温度へのバンド分散とその対称性の寄与の解明
239	理工学部	教授	上野 明	200	ピストン変位利用コンプライアンス法を用いた超高压水素ガス中疲労き裂進展試験自動化
240	理工学部	准教授	青井 久	200	ヘッケ環に関わるフォンノイマン環の構造解析と可視化
241	理工学部	准教授	安藤 妙子	200	高アスペクト比多孔磁石による収束電子ビームアレイの形成
242	理工学部	准教授	柿ヶ野 浩明	200	洋上直流送電システムにおけるハイブリッドモジュラーマルチレベルコンバータの制御法
243	理工学部	准教授	滝沢 優	200	X線吸収分光による分子配向の自動評価
244	理工学部	准教授	多羅間 大輔	200	力学系における幾何構造の対称性と特異性
245	理工学部	准教授	中山 良平	200	人工知能による超低線量CTの全身検診画像診断システムの開発と有用性の検証
246	理工学部	准教授	福山 智子	200	圧電効果を利用した鉄筋コンクリート構造物の動的健全性評価技術の開発
247	理工学部	准教授	吉岡 修哉	200	DDSへの応用を目指す微細気泡の新しい制御技術
248	理工学部	講師	清水 聡行	200	ファインバブルを活用した酸化処理による難分解性有機物の生分解性促進
249	理工学部	講師	船田 智史	200	科学実験教室におけるICTを活用したアクティブラーニングプログラムの開発
250	理工学部	講師	孟 林	200	画像処理での危険検知分野の確立とリアルタイム処理の実現
251	理工学部	助教	LADIG, Robert Oliver	200	Intuitive teleoperation in virtual reality for complex control of aerial robot systems.

研究推進プログラム(科研費獲得推進型) (2018年度)

※職名は申請時のもの

No	研究代表者			採択金額 (単位:千円)	研究課題
	所属	職名※	氏名		
252	理工学部	助教	井田 有紀	200	双曲ブラウン運動を用いた数理ファイナンスにおけるデリバティブのプライシング
253	理工学部	助教	大橋 あすか	200	マルチエージェント系に対する行列方程式の解法と応用-テンソル積表現の利用-
254	理工学部	助教	門野 利治	200	反転対称性の破れた系における軌道対称性も含めた波動関数の決定
255	理工学部	助教	姜 長安	200	磁気浮上技術を利用したアクティブ協調制震の研究
256	理工学部	助教	西野 朋季	200	ナノ微細表面における撥油効果の研究
257	理工学部	助教	藤井 康裕	200	偏光角度分解光散乱分光によるリラクサーの局所対称性評価
258	理工学部	助教	光原 圭	200	Cuナノ粒子の形成とCO酸化反応における触媒活性機構の解明
259	理工学部	助教	毛利 真一郎	200	転写できる窒化物半導体を用いた無機有機ハイブリッド構造の創製と光電変換応用
260	理工学部	助教	結城 郷	200	Fractional Brownian motionによって駆動される確率微分方程式の解に対する無限級数表示
261	理工学部	助教	吉川 和宏	200	確率過程の指向性に関する研究
262	理工学部	助教	和田 晃	200	弾性値選択モデルによる流体駆動ソフトアクチュエータの設計法の確立
263	理工学部	助教	檜作 彰良	200	医用画像を対象とした人工知能による正常組織構造の認識に基づく病変の検出法
264	理工学部	特任助教	田 陽	200	ヘビ型ロボットの蛇行運動が細狭い環境でSLAMへの影響及び分析
265	理工学部	助手	遠藤 直久	200	建築設計によるグループワークにおける設計支援ツールの開発と有効性の考察
266	理工学部	特任教授	池田 研介	200	古典非可積分性が顕在化させる量子トンネル現象
267	理工学部	非常勤講師	青田 容明	200	音響トモグラフィ技術を利用した湖における大規模流れ観測システムの構築
268	理工学部	嘱託講師	内海 和樹	200	代数曲線束のモデル・ヴェイユ格子に関する研究
269	情報理工学部	教授	加藤 ジェーン	200	画像の主観的屬性認識に関する研究
270	情報理工学部	教授	篠田 博之	200	照明応用技術を用いた視覚UD
271	情報理工学部	教授	島川 博光	200	認知負荷の計測による反転授業における学生の理解困難箇所特定
272	情報理工学部	教授	THAWONMAS Ruck	200	観戦者体験向上のためのプロシージャル・プレイ・ジェネレーション強化
273	情報理工学部	教授	高田 秀志	200	成果物の質を向上させる協調作業支援インタフェースの要因の解明
274	情報理工学部	教授	萩原 啓	200	加齢による脳機能の低下を抑制し、維持向上を図るための脳機能活性化の基盤技術研究
275	情報理工学部	教授	平林 晃	200	深層構造による辞書学習と観測過程推定を活用した逆問題解法とその応用
276	情報理工学部	教授	丸山 勝久	200	ソースコードマージにおける振る舞い競合の完全自動解決
277	情報理工学部	教授	加藤 ジェーン	200	「要注意歩行者」検出技術の開発
278	情報理工学部	教授	島川 博光	200	IoTを活用した農業意欲解析による日越間農業指導環境の実現
279	情報理工学部	准教授	西原 陽子	200	異文化の知識を理解するための類推スキルの獲得支援に関する研究

研究推進プログラム(科研費獲得推進型) (2018年度)

※職名は申請時のもの

No	研究代表者			採択金額 (単位:千円)	研究課題
	所属	職名※	氏名		
280	情報理工学部	准教授	野口 拓	200	多様なIoTサービスを実現する高度化無線マルチホップ通信技術の開発
281	情報理工学部	准教授	村尾 和哉	200	空間媒体のセンシングによる空間管理・制御システムの構築
282	情報理工学部	准教授	村尾 和哉	200	頭部装着型ディスプレイ向け文字入力インターフェースの開発
283	情報理工学部	准教授	山本 寛	200	実時間IoT/GPSの実現に向けた深層学習連動型ネットワーク基盤の研究
284	情報理工学部	講師	松村 耕平	200	移動する情報メディアとしての自動車におけるインタラクションデザインの検討
285	情報理工学部	講師	山添 大文	200	触覚提示による人の動作・歩行への影響の分析と歩行安定化への応用
286	情報理工学部	講師	山西 良典	200	流行音楽に見る声の文化と社会情勢の共鳴性に関する計量分析
287	情報理工学部	講師	池田 聖	200	遠近両用の注視奥行判定技術
288	情報理工学部	助教	双見 京介	200	提示情報における時間的要素を考慮した行動変容支援手法の確立とその応用
289	情報理工学部	助教	鄭 俊俊	200	仮想化環境における耐侵入システムの最適なセキュリティパッチ管理戦略の提案と実用化
290	情報理工学部	特任助教	Alberto Gallegos Ramonet	200	Flexible network protocols designs for Wireless Sensor Networks
291	情報理工学部	特任助教	周 娟	200	協調学習支援目的としたマルチクイズシステムが児童の学習内容理解への影響要因抽出
292	情報理工学部	特任助教	松室 美紀	200	MR空間内における知覚情報の競合に基づく身体運動調整過程の検討
293	情報理工学部	助手	北村 尊義	200	同調意識に着目した避難行動時における情報通信技術の活用
294	情報理工学部	任期制講師	池田 聖	200	自動運転の社会的受容性向上を実現する複合現実感提供ネットワークシステム
295	生命科学部	教授	伊藤 将弘	200	O-GlcNAc修飾が関与するエビジネティック機構の予測と検証
296	生命科学部	教授	岡田 豊	200	マイクロ波照射を用いたフェロセンの配位子交換反応条件の検討
297	生命科学部	教授	白壁 恭子	200	リボクオリティによる膜タンパク質シェディング制御機構
298	生命科学部	教授	高橋 卓也	200	連続体モデルに基づくマクロ生体系システムの計算手法開発:オルガネラへの応用
299	生命科学部	教授	民秋 均	200	カチオン型N置換クロロフィルの合成とその機能探索
300	生命科学部	教授	堤 治	200	ソフトロボット用材料の開発
301	生命科学部	教授	寺内 一姫	200	時計タンパク質KaiCにおける温度補償性の分子機構解明
302	生命科学部	教授	長澤 裕	200	コヒーレントな核波束運動が化学反応ダイナミクスに及ぼす影響の多元的研究
303	生命科学部	教授	堀 利行	200	造血器腫瘍におけるYAPのチロシンリン酸化とSurvivin発現の解析
304	生命科学部	教授	前田 大光	200	動的ピロール反転:外部刺激に誘起された準安定分子構造の開拓
305	生命科学部	教授	若山 守	200	う蝕生細菌バイオフィルムの分解酵素の構造と触媒機構の解明-新たな応用を目指して-
306	生命科学部	教授	寺内 一姫	200	時計タンパク質KaiCのATPase活性におよぼすC末端領域の解析
307	生命科学部	教授	堤 治	200	液晶エラストマーの粘弾性解析

研究推進プログラム(科研費獲得推進型) (2018年度)

※職名は申請時のもの

No	研究代表者			採択金額 (単位:千円)	研究課題
	所属	職名※	氏名		
308	生命科学部	准教授	石水 毅	200	植物細胞壁ペクチンの生合成機構と細胞成長・細胞接着への関わり の解析
309	生命科学部	准教授	折笠 有基	200	電池内拡散現象の体系的理解—デバイス設計の超高度化を 目指して—
310	生命科学部	准教授	木村 修平	200	電子バッジを用いた視覚的な顕彰によるプロジェクト型英語授 業での個人の学びの評価
311	生命科学部	准教授	武田 陽一	200	酵素化学法による菌類中性スフィンゴ糖脂質ブローライブラリー の構築
312	生命科学部	准教授	深尾 陽一郎	200	植物の垂鉛欠乏耐性に関わるペプチドの機能解析
313	生命科学部	准教授	石水 毅	200	植物細胞壁ペクチン中の複雑な構造をした多糖の生合成に関わ る糖転移酵素遺伝子の同定
314	生命科学部	講師	荒木 希和子	200	クローン成長を介した環境応答と記憶の継承メカニズムの解明
315	生命科学部	助教	奥山 哲矢	200	長寿の生薬成分の探索およびアンチセンス転写物を介する寿命 制御機構の解明
316	生命科学部	助教	笠原 浩太	200	分子シミュレーションによるペプチド複合体高次元自由エネルギー 地形の描出
317	生命科学部	助教	木下 雄介	200	天然色素を用いたゲル化素材の開発
318	生命科学部	助教	久保田 幸彦	200	生殖細胞分化と配偶子形成の時空間制御機構の解明
319	生命科学部	助教	戸部 隆太	200	セレンタンパク質生合成および余剰セレン排出におけるセレン代 謝機構の解明
320	生命科学部	助教	西 良太郎	200	転写伸長反応を介したDNA二重鎖切断修復を制御する機構の解 明
321	生命科学部	助教	羽毛田 洋平	200	アニオン会合を駆動力とした超分子ポリマー形成と次元制御型組 織化
322	生命科学部	助教	吉澤 拓也	200	核-細胞質間の分子移行の構造生物学
323	生命科学部	助教	羽毛田 洋平	200	外部刺激による π 電子系イオンペア集合体の多重機能スイッチ ング
324	生命科学部	助教	木下 雄介	200	水の光分解反応に向けたクロロフィル-ルテニウム錯体連結体の 創製
325	薬学部	教授	稲津 哲也	200	ゲノム編集法によるレット症候群原因遺伝子ノックアウト細胞の作 成とその機能解析
326	薬学部	教授	小池 千恵子	200	網膜回路破綻のメカニズム解析
327	薬学部	教授	菅野 清彦	200	過飽和製剤の技術革新を目指した薬物粒子表面における析出メ カニズムの解明
328	薬学部	教授	谷浦 秀夫	200	細胞性粘菌の分化・発達におけるSirtuinの機能解析
329	薬学部	教授	豊田 英尚	200	グリコサミノグリカンの解析による脳神経機能の解明
330	薬学部	教授	小池 千恵子	200	網膜発振現象の理解と制御
331	薬学部	教授	豊田 英尚	200	ヒトiPS細胞が産生する糖鎖の構造と機能
332	薬学部	准教授	角本 幹夫	200	患者にやさしい吸入療法を目指した吸入方法の最適化に関する 基礎臨床融合研究
333	薬学部	准教授	河野 貴子	200	血管攣縮のメカニズムの解明—くも膜下出血後の血管攣縮の予測 と予防を目指して—
334	薬学部	准教授	土肥 寿文	200	超原子価ヨウ素カップリングの反応剤設計および反応集積化
335	薬学部	准教授	河野 貴子	200	血管透過性を制御するミオシン脱リン酸化酵素の新しい役割

研究推進プログラム(科研費獲得推進型) (2018年度)

※職名は申請時のもの

No	研究代表者			採択金額 (単位:千円)	研究課題
	所属	職名※	氏名		
336	薬学部	准教授	河野 貴子	200	血流の乱れによって誘導される動脈硬化の発症メカニズムの解明
337	薬学部	助教	片山 将一	200	CDKL5遺伝子変異が引き起こすRett症候群発症機構の解明と治療薬探索
338	薬学部	助教	添田 修平	200	Prader Willi症候群における神経分化の解析
339	薬学部	助教	森藤 暁	200	マウスES細胞の網膜細胞分化誘導法を用いた網膜初期発生に重要な遺伝子の検索と解析
340	薬学部	助教	森本 功治	200	生物活性天然物合成を志向した芳香族化合物類のヨウ素触媒カップリング反応の開発
341	薬学部	任期制講師	近藤 雪絵	200	薬学分野における短期海外研修の効果向上のための学習ポータルサイト構築に向けた基礎研究
342	経営学部	教授	木本 伸	200	海への逃走—ドイツ再統一後の映画に関する一考察
343	経営学部	教授	SCHLUNZE ROLF DIETER	200	Japanese expatriates managing with intercultural competence in a changing business environment of the EU
344	経営学部	教授	八重樫 文	200	企業・組織のデザイン志向性を測定するための評価指標の開発
345	経営学部	教授	八重樫 文	200	日本型デザイン思考に基づいたイノベーション実践ツールの開発と評価
346	経営学部	准教授	金 昌注	200	中小小売企業の価値創造における情報革新に関する組織的課題
347	経営学部	准教授	中村 真悟	200	プラスチックリサイクル産業における生産システムの進化に関する研究
348	経営学部	准教授	森 祐介	200	企業組織における選択の絞り込みとコーディネーションの経済理論
349	経営学部	助教	YU XIN	200	リードユーザーとイノベーションの種類についての実証研究
350	経営学部	特任教授	陳 晋	200	ネット化している中国市場における製造業企業のIoT戦略と競争力に関する研究
351	政策科学部	教授	鐘ヶ江 秀彦	200	Civic Techを用いたレジリエントな歴史都市継承復興政策に関する研究
352	政策科学部	教授	上久保 誠人	200	被選挙権と学生政治団体、就職活動の日英比較から見る、世界の人材確保の研究
353	政策科学部	教授	平岡 和久	200	小規模自治体の地方創生戦略と政府間財政関係に関する包括的研究
354	政策科学部	准教授	飯田 未希	200	美容家の時代:結髪業者の社会的地位上昇と「場」の生成
355	政策科学部	准教授	角本 和理	200	AI・ロボット時代と総合救済システム論
356	政策科学部	准教授	中野 勝行	200	産業界におけるライフサイクルを通じた気候変動への適応策の検討手法
357	政策科学部	准教授	舟橋 豊子	200	フィリピンの近代流通化:マーキュリー・ドラッグストアを事例として
358	政策科学部	助教	小野 聡	200	豪雪に関する気候変動適応策を内包した総合的な地域開発政策の決定プロセス
359	政策科学部	特任教授	小幡 範雄	200	災害の環境問題としての大規模災害時アスベスト対策の日米比較研究
360	政策科学部	授業担当講師	岡野 英之	200	武装勢力の国境を越えた活動に関する研究—ミャンマー内線と隣国タイの事例から
361	総合心理学部	教授	サトウ タツヤ	200	TEM(複線径路等至性モデリング)の理論及び方法論の進展と対人援助所実践の理解
362	総合心理学部	教授	星野 裕司	200	作動記憶の要素としてのエピソードバッファーの測定とその機能
363	総合心理学部	教授	森岡 正芳	200	対話協働と時間性の構造化による物語の構想力の開発

研究推進プログラム(科研費獲得推進型) (2018年度)

※職名は申請時のもの

No	研究代表者			採択金額 (単位:千円)	研究課題
	所属	職名※	氏名		
364	総合心理学部	准教授	三田村 仰	200	パートナー(交際相手)との良好な関係性の維持・向上を目指した機能的アサーション・とレーニング・プログラムの開発
365	総合心理学部	特任助教	都賀 美有紀	200	うっかり忘れの心理学・分類および個人差との関連性の検討
366	総合心理学部	特任助教	京屋 郁子	200	感情語を対象とした抽象語の表現方法の追求
367	総合心理学部	助手	中妻 拓也	200	ソーシャルネットワーク上における、「共感される」という事象についての検討
368	総合心理学部	助手	廣瀬 翔平	200	幼児が他者の注意を引くための行動の解明-子育て支援・教育支援開発を目指して-
369	言語教育情報研究科	教授	David Coulson	200	Assessment of Japanese Second Language Learners' Language Development in the Specific Context of Clinical Assessment.
370	言語教育情報研究科	教授	滝沢 直宏	200	ly副詞の多角的な研究と網羅的なly副詞辞典の編纂
371	先端総合学術研究科	授業担当講師	田邊 健太郎	200	音楽知覚における「知覚的体制化」の研究——音楽美学と分析哲学の総合的アプローチ
372	公務研究科	教授	久保田 崇	200	震災復興における政策選択 - 復興計画の類型化と自治体、中央省庁の役割
373	法務研究科	教授	中山 布紗	200	判例・裁判例にみる条文の「類推適用」と「注意に照らし」の使い分けとその意義
374	教職研究科	教授	井上 雅彦	200	有名進学塾におけるエリート教育の実態分析- 国語科の「読むこと」領域を中心に -
375	衣笠総合研究機構	専門研究員	酒匂 由紀子	200	室町・戦国期における京都社会の研究 - 「土倉・酒屋」の実態と存在意義を中心に-
376	衣笠総合研究機構	専門研究員	嶋内 健	200	デンマークのアクティベーション改革と地方自治体の実践に関する研究
377	衣笠総合研究機構	研究員	半田 侑子	200	加藤周一における日本文化の雑種性と土着世界観の再考—手稿ノートの分析を中心に
378	衣笠総合研究機構	招聘研究教員(教授)	鷲巢 力	200	—知識人のオラリティとリテラシー——加藤周一の場合
379	衣笠総合研究機構	特別招聘研究教員(教授)	吾郷 眞一	200	実施の観点から見た国際行政法
380	総合科学技術研究機構	教授	立花 政夫	200	脊椎動物網膜における動的で協同的な情報処理機構の解明
381	総合科学技術研究機構	准教授	中西 康次	200	アニオンレドックス解析のためのoperando軟X線吸収分光計測技術の開発
382	総合科学技術研究機構	専門研究員	Amir Aly	200	Developing a Multimodal Probabilistic Framework for Grounding Syntactic and Semantic Structures of Language in Situated Human-Robot Interaction.
383	総合科学技術研究機構	専門研究員	庄司 淳	200	クロロフィル集積体のナノ構造制御と機能発現
384	総合科学技術研究機構	補助研究員	CRAVIOTO CABALLERO JORDI	200	Characterisation of energy services and sustainable consumption in households
385	OIC総合研究機構	専門研究員	吉岡 泰亮	200	南三陸町をモデルとした漁業を核とする持続的沿岸域管理の実現に向けた実証的研究
386	OIC総合研究機構	客員教授	柴田 晃	200	「ゴルフ場剪定枝・刈芝の発生・処理実態調査と炭化・農地埋設による有効利用基礎研究」
387	共通教育推進機構	講師	宮下 聖史	200	「選択と集中」に対抗する「自律と共生」社会論の展望
388	共通教育推進機構	准教授	原木 万紀子	200	STEAM教育実施に向けた、国内における「芸術」概念形成の探索
389	国際教育推進機構	准教授	石川 涼子	200	女性をめぐる生命・医療倫理政策における世俗主義思想の研究
390	国際教育推進機構	准教授	Kanduboda P.B.	200	アクティブラーニングによる英語のアカデミック・ライティングスキル向上の考察
391	国際教育推進機構	准教授	駒見 一善	200	中国のグローバル展開と中国人国際移動が中華圏に与える影響—台湾等を中心に—

研究推進プログラム(科研費獲得推進型) (2018年度)

※職名は申請時のもの

No	研究代表者			採択金額 (単位:千円)	研究課題
	所属	職名※	氏名		
392	国際教育推進機構	嘱託講師	石橋 美香	200	手段・道具としての「日本語」を活かした自己実現のモデル構築
393	R-GIRO	助教	西村 昂人	200	透明導電膜上における化合物薄膜太陽電池の作製技術開発
394	R-GIRO	助教	富田 敬大	200	20世紀モンゴルの社会経済変動が人間=環境関係に与えた影響に関する研究
395	R-GIRO	専門研究員	Lotfi El Hafi	200	Multimodal Architecture for Perception of Emergent Reality in Unsupervised Learning Systems
396	R-GIRO	専門研究員	妹尾 麻美	200	日伊比較からみる、女子大学生の卒業時におけるライフコース展望
397	R-GIRO	専門研究員	竹中 悠人	200	バイオマス有効活用を目指した、糖転移酵素の機能解析
398	R-GIRO	専門研究員	知名 秀泰	200	脱ハロゲン化制御戦略に基づいた環境調和型不斉マクロラクトン化反応の開発
399	R-GIRO	専門研究員	豊吉 巧也	200	三次元動的画像計測手法の開発と時系列解析による高精度化研究
400	R-GIRO	専門研究員	肥後 克己	200	順序情報保持メカニズムにおける視空間性ワーキングメモリの役割の探求
401	R-GIRO	専門研究員	平田 剛輝	200	多点水素結合供与π電子系を基盤とするキラル有機分子触媒の創製
402	R-GIRO	専門研究員	山崎 優子	200	公正・公平な司法判断能力育成のための法教育の提案と有効な教材の開発
403	言語教育センター	嘱託講師	KENNEDY OLIVIA	200	A Window into Contemporary Japanese Society :Taigan no Kanojo by Kakuta Mitsuyo.
404	言語教育センター	嘱託講師	宮脇 かおり	200	話者の匿名性を考慮に入れた新たなレトリック分析方法の開発
405	言語教育センター	嘱託講師	Jackie J.Kim-Wachutka	200	エスニックと多世代の空間:日本の介護保険制度における多民族高齢者の文化的ニーズ
406	言語教育センター	嘱託講師	小林 香保里	200	開発教育の手法を取り入れた習熟度別英語教授法に関する研究
407	言語教育センター	嘱託講師	倪 卉	200	中国新型農業経営主体の主体形成に関する研究—養蚕業と関連産業の農民組織を中心に
408	言語教育センター	嘱託講師	二宗 美紀	200	スペイン語繫辞動詞estarにおける意味の変遷について
409	言語教育センター	外国語嘱託講師	松田 佑治	200	英語学の観点からの主要英文法に依拠しない表現の研究—前置詞・副詞を中心に—
410	言語教育センター	外国語嘱託講師	山本 由実	200	小学校英語教育における教員の現状と支援に向けた課題
411	テクノロジー・マネジメント研究科	准教授	児玉 耕太	200	多量体に作用する新規論理的分子設計方法の開発
412	立命館アジア・日本研究機構	専門研究員	崔 正勲	200	金正恩政権の核兵器高度化に対する日・米・韓の脅威認識についての研究
413	立命館アジア・日本研究機構	専門研究員	FITRIO ASHARDION O	200	Adaptation to Climate Changes:Redefining Uji Tea Cultivation through the Terroir Concept